

2024 年度

第 45 回 DUNLOP 社会人テニス選手権

<ワンコイン制度対象大会>

期 日 2024 年 6 月 9 日（日）～7 月 21 日（日）

会 場 有明テニスの森公園屋外ハードコート

小金井公園庭球場 駒沢オリンピック公園総合運動場

ゆうぽうと世田谷レクセンター（予備日）

主 催 一般社団法人東京都テニス協会

協 賛 株式会社ダンロップスポーツマーケティング

運 営 一般社団法人東京都テニス協会実業団委員会

一般社団法人東京都テニス協会審判委員会

DUNLOP

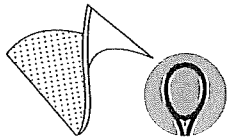


SONIC CORE

Infinergy®

Made with
Infinergy®
by BASF

ENHANCE RACKET FEEL



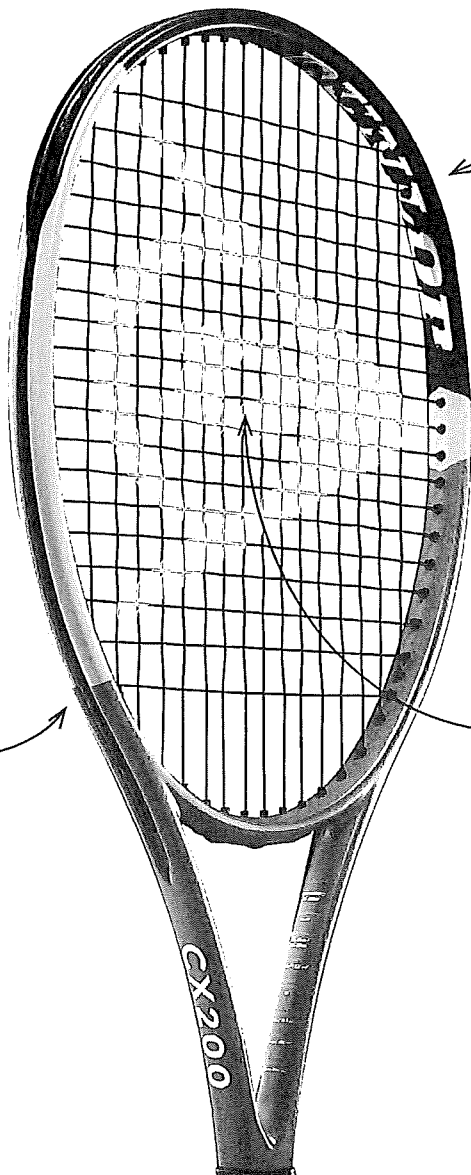
VIBROSHIELD
REDUCED VIBRATION



CONTROL FRAME
GEOMETRY
MODERNISED FRAME SHAPE



POWERGRID
STRINGTECH+
WIDER STRING BED



CX SERIES

シン・ボックスラケット

ダンロップを代表するコントロール系ラケット「CXシリーズ」が、第3世代へとバージョンアップ。

金型からボックス形状フレームを刷新し、ツアーでの高い実績を誇る卓越したコントロール性能はそのままに、プレーヤーにさらなる飛びと、より攻撃的なスピンをもたらすことが可能に。

それはボックス形状特有のしなりやホールド感があるのに、よく飛び、よくスピンもかかるコントロール系ラケットの新しいカタチ。

さらに振動減衰性能の向上で、これまで以上にクリアで快適な打球感を実現。

長年に渡り、ボックス形状ラケットを主力モデルとして展開し、受け継がれ進化を果たした「シン・ボックスラケット」が時代を創る。



LOVE THE GAME



販売元 株式会社ダンロップスポーツマーケティング
〒108-0075 東京都港区港南1-6-41
お客様専用フリーダイヤル 0120-301129 (10:00~12:00 13:00~17:00 ※平日のみ)
製造元 住友ゴム工業株式会社

「商品情報」をはじめ「最新ニュース」から「ショッピング」まで、
ダンロップのラケットスポーツの公式サイトにアクセス!



DUNLOP
ダンロップスポーツ
公式オンラインストア
GOLF & RACKET SPORTS



※ダンロップ製品をより安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず素材の取扱説明書および使用上の注意をお読みください。

試合実施要領

1 大会日程

(1) 試合日等

シングルス日程表	6月9日 (日)	6月15日 (土)	6月15日 (土)	6月22日 (土)
	有明A ハードコート	有明A ハードコート	小金井公園 砂入り人工芝	有明A ハードコート
男子シングルス	Aクラス 1~20 (1~2R) 1R 2~19 13:00~ 2R 1~20 14:00~ Cクラス 1~42 (1~3R) 1R 2~41 9:00~ 2R 1~42 11:00~ Dクラス 1~34 (1~3R) 1R 2, 3・16, 17 9:00~ 2R 1~18 10:00~ 2R 19~34 13:00~ 50クラス 1~11 (1~2R) 1R 2~10 10:00~ 2R 1~11 11:00~	Aクラス 1~20 (QF) QF 1~20 13:00~ Bクラス 1~47 (1~2R) 1R 2~31 9:00~ 1R 32~47 12:00~ 2R 1 13:00~ Cクラス 43~63 (1~3R) 1R 44~62 11:00~ 2R 43~63 13:00~ 45クラス 1~25 (1~2R) 1R 2~24 10:00~ 2R 1~25 12:00~	Dクラス 35~66(2~3R) 2R 35~50 11:00~ 2R 51~66 13:00~ 50クラス 12~44(1~2R) 1R 13~43 9:00~ 2R 12~44 10:00~	Bクラス 48~63(1~2R) 1R 48~63 13:00~ Cクラス 64~83(1~3R) 1R 65~82 11:00~ 2R 64~83 12:00~ 60クラス(1~15 (1R、QF) 1R 2~15 9:00~ QF 1 10:00~
女子シングルス	Aクラス 1~3リーグ戦 1~3 9:30~		Bクラス 1~7(1R・SF・F) 1R 2~7 9:00~ SF 1 10:00~ Cクラス 1~18(1~2R・QF) 1R 2, 3・16, 17 11:00~ 2R 1~18 12:00~	50クラス 1~4(1R・F) 1R 1~4 10:00~
コ ー ト	12面	16面	12面	8面

	6/29日 (土)	7月6日 (土)	7月21日 (日)
	有明A ハードコート	有明A ハードコート	有明A ハードコート
男子シングルス	Bクラス 1~63(3R・QF) 3R 1~63 9:00~ Cクラス 1~83(4R・QF) 4R 1~42 10:00~ 4R 43~83 12:00~ Dクラス 1~66(4R・QF) 4R 1~66 13:00~ 45クラス 1~25(QF) QF 10:00~ 50クラス 1~44(3R・QF) 3R 11:00~	予備日	Aクラス 1~20(SF・F) SF 11:00~ Bクラス 1~63(SF・F) SF 12:00~ Cクラス 1~83(SF・F) SF 13:00~ Dクラス 1~66(SF・F) SF 13:00~ 45クラス 1~25(SF・F) SF 10:00~ 50クラス 1~64(SF・F) SF 9:00~ 60クラス 1~15 (SF・F) SF 9:00~
女子シングルス	40クラス 1~8(1R・SF・F) 1R 1~8 9:00~		Cクラス 1~18(SF・F) SF 10:00~
コ ー ト	12面	8面	4面

ダブルス日程表	6月16日 (日)	6月16日 (日)	6月23日 (日)	6月30日 (日)
	有明A ハードコート	駒沢公園 砂入り人工芝	有明A ハードコート	有明A ハードコート
男子ダブルス	Aクラス 1~17(1~2R・QF) 1R 2, 3 10:00~ 2R 1~17 12:00~ Cクラス 1~22 (1~2R) 1R 2~21 9:00~ 2R 1~22 11:00~ Dクラス 1~9 (1~3R) 1R 3, 4 9:00~ 2R 1~9 10:00~	Bクラス 1~27 (1~2R) 1R 2~13 11:00~ 1R 15~26 12:00~ 2R 1 12:00~ 2R 14, 27 13:00~ Dクラス 10~17 (2~3R) 2R 10~17 9:00~	Cクラス 23~44 (1~2R) 1R 24~43 11:00~ 2R 23~44 12:00~ Dクラス 18~33 (2~3R) 2R 18~25 9:00~ 2R 26~33 10:00~ 45クラス 1~16(1R、QF) 1R 1~16 9:00~	Bクラス 1~27 (QF) QF 10:00~ Cクラス 1~44(3R、QF) 3R 1~44 9:00~ Dクラス 1~33 (QF) QF 1~33 11:00~
女子ダブルス		Bクラス 1~5(1R・SF・F) 1R 2・3 9:30~ SF 1~5 11:00~ Cクラス 1~12 (1R・QF) 1R 2~11 9:00~ QF 1~12 10:00~	40クラス 1~6(1R・SF・F) 1R 2~5 9:30~ SF 1~6 11:00~	
コート	8面	8面	12面	8面

	7月7日 (日)	7月20日 (土)
	ゆうぼうと 砂入り人工芝	有明A ハードコート
男子ダブルス	予備日	Aクラス 1~17 (SF・F) SF 10:00~ Bクラス 1~27 (SF・F) SF 10:00~ Cクラス 1~44(SF・F) SF 11:00~ Dクラス 1~33 (SF・F) SF 12:00~ 45クラス 1~16 (SF・F) SF 9:00~
女子ダブルス		Cクラス 1~12 (SF・F) SF 9:00~
コート	8面	4面

- ① 各クラスの初回戦の開始予定時間は、試合日日程表に記載されています。但し、試合の進行状況により遅れる場合もあります。
- ② 選手は、開始時間10分前までにプレーのできる服装をして、大会本部に出席を届けてください。
- ③ 試合開始時刻より15分以内にプレーの用意ができない場合は、ノーショウとなります。
(「JTA TENNIS RULE BOOK 最新版」コード オブ コンダクトに準じます。)

- ④ 予備日は、大会開催日程内の他に 7 月 6 日、7 日を予定しています。なお、天候等の事情により、別途予備日を設定することがあります。
- ⑤ 試合日が荒天等で中止の場合は、(一社) 東京都テニス協会ホームページ内「緊急掲示板」⇒「開催状況情報等」に試合当日の朝までに掲載します。なお、試合日が降雨の場合、当日の試合の実施の可否の判断は大会本部で行いますので、選手の皆様は会場に集合して大会本部の指示を受けてください。

(2) 会場臨時電話 (開設時間は全て 8:30 以降大会当日のみ)

- ・有明テニスの森公園 : 090-2914-2581
- ・小金井公園庭球場 : 080-5930-7652
- ・駒沢オリンピック公園総合運動場 : 080-5509-5327
- ・ゆうぼうと世田谷レクセンター : 080-5509-5327

2 試合方法

- (1) 本戦は、8 ゲームプロセットマッチ (ゲームカウント 8-8 後 7 ポイントタイブレーク、ノーアドバンテージ方式) で行います。但し、当日の天候及び試合当日 5 時に気象庁より「熱中症警戒アラート」が発表された場合には、大会本部等の指示で試合方法を変更して行う場合があります。
- (2) 男女 A クラスを除き、初回戦敗者は敗者戦を行うことができます。試合方法は 6 ゲーム先取、ノーアドバンテージ方式です。敗者戦希望者は、大会本部に申込をしてください。なお、ボールはセットボールを使用します。この敗者戦は、コートが空き次第ご案内します。
- (3) オーダーオブプレーをもって進行します。次の試合に入る選手は大会本部でボールを受け取り、指定されたコートの前で待機し、前の試合が終了後、すぐにコートに入り試合をしてください。
- (4) 試合前のウォーミングアップは、それぞれサービス 4 本のみとします。
- (5) 試合の結果は、勝者が速やかに大会本部に報告してください。
- (6) 本大会は、全てセルフジャッジで行います。
- (7) 試合中の服装は「JTA TENNIS RULE BOOK 最新版」の規定に準拠します。

3 ラウンドロビン (総当たりリーグ戦) 方式における順位決定方法

- (1) ラウンドロビン方式における順位は、チームの勝率の高い方を上位とする。
- (2) 2 チームが同率になった場合は、互いの対戦結果 (直接対決) の勝者とする。
- (3) 3 チームが同率になった場合は、全試合での取得ゲーム率 (%) で順位をつける。
$$\text{取得ゲームの合計数} \div \text{全試合のゲーム合計数} = \text{取得ゲーム率}$$
- (4) ノーショウ、または失格者の取得ゲーム数はすべて 0 とする。(例 : 1 セットマッチなら 60)
- (5) けが等によるリタイアの場合は、勝者はリタイアの後、残りのゲームをすべて勝ったとしてゲーム数を記録し、敗者はリタイアするまでに取得したゲーム数を記録する。(A 対 B の 1 セットマッチで、B が 22 のとき、けがでリタイアした場合、勝者は A でスコアは、62 と記録する。)
- (6) 上記の計算でも同率の場合は、抽選で決定する。

4 使用球 DUNLOP FORT

5 表彰

各クラスの優勝、準優勝及び第 3 位を表彰します。但し、第 3 位の表彰は 32 エントリー以上のクラスです。また、男女 A クラスのシングルス及びダブルスの優勝者には、2025 年度に開催予定の「東京オープンテニス選手権大会 by DUNLOP」の予選ワイルドカードによる推薦を行う予定です。但し、この推薦により予選への出場を保障するものではありません。

6 試合会場

各会場の案内は、下記QRコードでご確認ください。

<有明テニスの森>



<小金井公園>



<駒沢公園>



<ゆうぽうと>



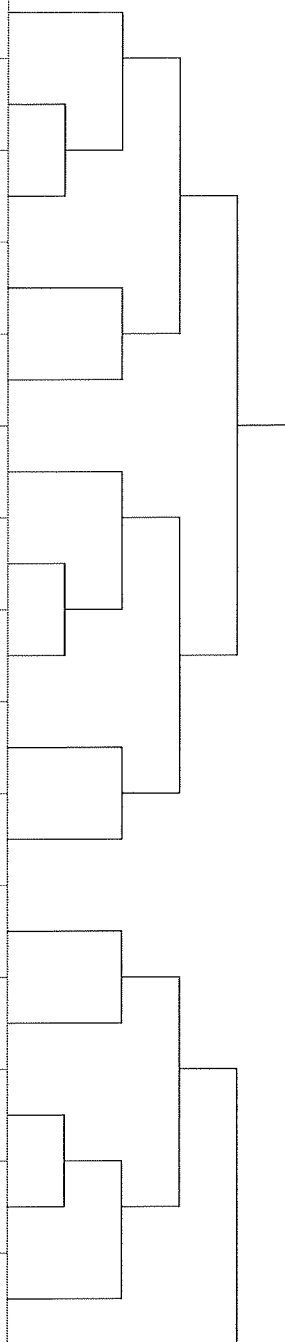
7 その他

この試合実施要領に記載のない事項については、「JTA TENNIS RULE BOOK 最新版」に準拠します。

男子シングルスA

1R 2R QF SF F

1	三 田 圭 輔	(アクセンチュア)
2	松 井 宏 之	(東京消防庁)
3	江 成 雅 俊	(商船三井)
4	松 田 拓 郎	(オリックス)
5	小 澤 直 人	(オリジン)
6	津 田 裕一朗	(NTTドコモ)
7	酒 井 峻 吾	(デロイトトーマツ)
8	田 中 文 浩	(EY Japan)
9	有 村 剛	(日立システムズ大崎)
10	河 井 雅 尚	(日本オラクル)
11	相 良 雄 介	(アイエックス・ナレッジ)
12	生 野 藍	(ベイカレント・コンサルティング)
13	黒 沼 健 太	(東京都庁)
14	内 藤 翔 斗	(EY Japan)
15	栗 並 慧	(JA全農)
16	木 内 翼	(Google)
17	岡 部 久 敬	(三井住友トラスト・グループ)
18	横 山 天 斗	(経済産業省霞が関)
19	松 井 郁	(日立製作所秋葉原)
20	西 岡 大 輝	(みずほフィナンシャルグループ)



シード

- 1-2 三 田 圭 輔 アクセンチュア
- 1-2 西 岡 大 輝 みずほフィナンシャルグルー
- 3-4 津 田 裕一朗 NTTドコモ
- 3-4 栗 並 慧 JA全農
- 5-8 小 澤 直 人 オリジン
- 5-8 河 井 雅 尚 日本オラクル
- 5-8 相 良 雄 介 アイエックス・ナレッジ
- 5-8 木 内 翼 Google

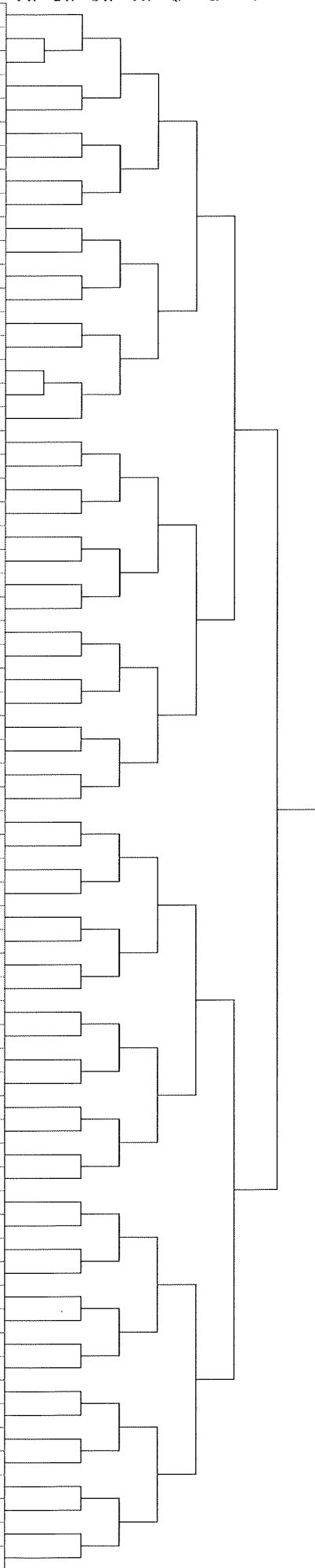
男子シングルスB

			1R	2R	3R	QF	SF	F
1	島村祥平 (NEC三田)							
2	田中智大 (オリンパス)							
3	大島一将 (EY Japan)							
4	山口芳範 (東京地下鉄)							
5	金田遼太郎 (ネットワンシステムズ)							
6	杉島貴史 (大田区役所)							
7	福永康太 (EY Japan)							
8	西村拓真 (伊藤忠商事)							
9	村上晃一 (NEC本社)							
10	飯塚隆介 (アクセンチュア)							
11	五十嵐 歩 (EY Japan)							
12	高田佳伸 (富士通東京)							
13	大寺貴之 (三井住友トラスト・グループ)							
14	山本健太郎 (東京ガス)							
15	坂口惣亮 (EY Japan)							
16	加藤 泰 (富士通東京)							
17	藤平一成 (アイエックス・ナレッジ)							
18	中澤 昂太 (デロイトトーマツ)							
19	青木 脩太郎 (NTT本社)							
20	酒井亮輔 (東京ガス)							
21	窪田正道 (日野自動車)							
22	新谷賢太郎 (ソニー)							
23	青木 瞭磨 (三菱電機)							
24	柳田 育洋 (日本郵政東京)							
25	壇 航志 (SCSK)							
26	垣原史和 (KPMG)							
27	近藤紀文 (外務省)							
28	塩田哲弘 (バイオジェン)							
29	竹原 遼 (オリンパス)							
30	土屋 顕也 (オリジン)							
31	加茂井健介 (EY Japan)							
32	橋本正太郎 (富士通東京)							
33	佐藤直紀 (TOPPAN本社)							
34	高野順帆 (三井フィナンシャルグループ)							
35	有吉貴史 (EY Japan)							
36	寺島昂輝 (KPMG)							
37	宮崎 章 (オリンパス)							
38	曾我公一 (KDDI)							
39	笈掛真宏 (SCSK)							
40	金藤達紀 (Google)							
41	加藤 讓 (EY Japan)							
42	森永壮太郎 (戸田建設)							
43	糸川 剛 (東京ガス)							
44	内藤 森生 (SCSK)							
45	佐々木祐司 (東芝日野)							
46	稲井優貴 (LINEヤフー)							
47	岸 健治 (NTTアドバンステクノロジー)							
48	上田捷也 (東京海上日動システムズ)							
49	吉田 淳哉 (SCSK)							
50	尾関 弘晃 (富士通東京)							
51	山田 卓 (大田区役所)							
52	茅根輝久 (NEC三田)							
53	井本 淳介 (EY Japan)							
54	並木 誠 (東京消防庁)							
55	山邊 剛 (オリックス)							
56	福嶋 昌俊 (日立製作所秋葉原)							
57	黒川将貴 (石油資源開発)							
58	小宮大知 (SCSK)							
59	添野拓司 (NHK)							
60	満行和弥 (EY Japan)							
61	松本正和 (日本航空電子)							
62	藤田 洋 (NTT本社)							
63	玉田 龍之介 (東京海上日動システムズ)							

男子シングルスD

1R 2R 3R 4R QF SF F

1	今井直人	(オリックス)
2	和田則吉	(ベイカレント・コンサルティング)
3	村田理	(トヨタモビリティ東京)
4	宮田聡	(ソフトバンク)
5	吉満教博	(スカパーJSAT)
6	鈴木崇士	(ソフトバンク本社)
7	小島和規	(国立国会図書館)
8	萩尾敏弘	(大日精化工業)
9	松江尚之	(CTC赤坂)
10	植田光一	(トヨタモビリティ東京)
11	中村龍一	(大日精化工業)
12	宮澤和也	(ソニー)
13	堀井義之	(総務省)
14	重原健太郎	(トヨタモビリティ東京)
15	大友恒文	(国立国会図書館)
16	井上雄斗	(第一三共)
17	青木洋二	(東京地下鉄)
18	藤澤穰	(東芝本社)
19	中島大貴	(東京消防庁)
20	加藤康友	(トヨタモビリティ東京)
21	小林一喜	(石油資源開発)
22	呉孟憲	(EY Japan)
23	西野佑紀	(ドコモCS)
24	渡辺優太	(NTTアドバンステクノロジー)
25	武山雅宏	(総務省)
26	阪井健司	(国立国会図書館)
27	高井哲章	(トヨタモビリティ東京)
28	森田祐生	(日本アイ・ビー・エム)
29	高瀬司	(デロイトトーマツ)
30	小林祐太	(都市再生機構)
31	丹治憲治	(コニカミノルタ)
32	宮崎渉	(トヨタモビリティ東京)
33	平田大希	(日本工営)
34	鑄谷真太郎	(デロイトトーマツ)
35	宮入淳一	(キャプティエンジニアリング)
36	田中曉史	(大日精化工業)
37	鹿島彰浩	(東京ガス)
38	菊池康憲	(ドコモCS)
39	澤木健	(総務省)
40	山田哲也	(オリックス)
41	山田裕樹	(CTC神谷町)
42	小島康平	(きんでん東京)
43	小笠原亨	(エクスクリエ)
44	有田悠人	(ソフトバンク)
45	吉田真登	(CTC赤坂)
46	早坂崇	(総務省)
47	田口優汰	(大日精化工業)
48	廣津卓磨	(LINEヤフー)
49	橋本浩一	(王子ホールディングス)
50	松本祐樹	(CTC赤坂)
51	中山岳史	(日本工営)
52	植田潤	(第一三共)
53	瀬戸口啓介	(CTC)
54	児島楓華	(日本オラクル)
55	本田寛享	(NEC三田)
56	佐野皓司	(王子ホールディングス)
57	綱島浩三	(NHK)
58	菊田郁夫	(大日精化工業)
59	鈴木拓海	(きんでん東京)
60	梶山卓磨	(ソフトバンク)
61	齊藤秀太郎	(石油資源開発)
62	島田武	(CTC赤坂)
63	西山暢一	(ヒューマセット)
64	土屋修一	(スカパーJSAT)
65	清水寛太	(大日精化工業)
66	影近巧	(コニカミノルタ)



男子シングルス45

1 R 2 R Q F SF F

1	井上 佑介 (BIPROGY)	
2	豊永 頼人 (LINEヤフー)	
3	小林 一晴 (日産自動車本社)	
4	小川 武蔵 (日本アイ・ビー・エム)	
5	中込 龍 (三井物産)	
6	高元 次郎 (外務省)	
7	廣瀬 卓彦 (NTTデータ)	
8	矢野 健太郎 (Google)	
9	吉田 宗樹 (大和証券グループ本社)	
10	黒澤 博之 (日本郵政東京)	
11	富田 嘉文 (SCSK)	
12	小林 伸好 (TOPPAN板橋)	
13	山寄 威志 (第一三共)	
14	秋山 太郎 (KDDI)	
15	阿部 博昭 (CTC神谷町)	
16	児玉 信人 (BIPROGY)	
17	姫野 高幸 (第一三共)	
18	村山 拓也 (CTC赤坂)	
19	宮木 忠尚 (森ビル)	
20	紺野 俊春 (セコム)	
21	中村 雅彦 (マイコンシェルジュ)	
22	清水 圭介 (EY Japan)	
23	魚住 昌樹 (NEC本社)	
24	佐藤 創 (明治安田生命)	
25	阿曾 裕樹 (経済産業省霞が関)	

シード

- 1 井上 佑介 BIPROGY
- 2 阿曾 裕樹 経済産業省霞が関
- 3-4 矢野 健太郎 Google
- 3-4 宮木 忠尚 森ビル

男子 50シングルス

1 R 2 R 3 R QF SF F

1	佐々木 祐 司 (東芝日野)					
2	西 山 暢 一 (ヒューマセット)					
3	土 屋 丈 彦 (キオクシア)					
4	阪 井 健 司 (国立国会図書館)					
5	大 谷 謙 仁 (経済産業省霞が関)					
6	大 友 恒 文 (国立国会図書館)					
7	細 溪 建 吾 (ゴールドウィン)					
8	折 田 誠太郎 (日本郵政東京)					
9	百 瀬 慶 太 (横河電機)					
10	中 島 義 貴 (TOPPAN板橋)					
11	宮 本 岳 (ヤナセ)					
12	松 島 修 (セコム)					
13	末 藤 貴 之 (矢萩運輸)					
14	佐 藤 満 (リコー)					
15	杉 山 智 彦 (東京地下鉄)					
16	成 川 賢 治 (三井住友トラスト・グループ)					
17	小門前 太 郎 (三菱電機)					
18	大 石 裕 一 (ソフトバンク)					
19	原 田 義 彦 (三井住友トラスト・グループ)					
20	国 井 浩 二 (ソニー)					
21	西 村 聡 一 (SCSK)					
22	牛 越 由 浩 (UBE)					
23	松 本 正 和 (日本航空電子)					
24	生 駒 潔 (アルプスアルパイン)					
25	筒 孝 夫 (コニカミノルタ)					
26	賀 川 純 一 (セコム)					
27	塩 田 武 臣 (CTC)					
28	川 上 政 彦 (TOPPAN板橋)					
29	遠 藤 忍 (ブリヂストン東京)					
30	野 瀬 俊 彦 (日本オラクル)					
31	古 賀 尚 之 (三井住友トラスト・グループ)					
32	伊 藤 誠 (IHI豊洲)					
33	高 元 太 郎 (ソニー)					
34	岩 崎 和 夫 (三井物産)					
35	茅 根 輝 久 (NEC三田)					
36	北 条 英 樹 (日本オラクル)					
37	高 鍋 貴 行 (オリックス)					
38	瀧 澤 徳 也 (EY Japan)					
39	山 下 勝 弥 (パナソニック)					
40	宮 原 雅 彦 (日本オラクル)					
41	高須賀 聡 (セコム)					
42	高 木 幹 夫 (東芝日野)					
43	中 田 潤 (内田洋行)					
44	三 浦 貴 之 (LINEヤフー)					

シード

- 1 佐々木 祐 司 東芝日野
- 2 三 浦 貴 之 LINEヤフー
- 3-4 松 島 修 セコム
- 3-4 高 元 太 郎 ソニー

男子シングルス60

1 R QF SF F

1	萩原清隆 (横河電機)				
2	岡本一郎 (ソニー)				
3	高橋健司 (三井物産)				
4	石和正 (日本航空電子)				
5	岩野直人 (オリックス)				
6	川上泉 (日本アイ・ビー・エム)				
7	野村佳市 (リコー)				
8	佐藤雅己 (ネットワンシステムズ)				
9	平井大介 (LIXIL)				
10	原澤広志 (オリックス)				
11	桧山高志 (矢萩運輸)				
12	吉田圭作 (東洋水産)				
13	橋田貴純 (オリックス)				
14	大須賀雅則 (鹿島建設)				
15	奥村偉才 (リコー)				

シード

1 萩原清隆 横河電機

2 奥村偉才 リコー

男子ダブルスA

1 R 2R QF SF F

1	上原・市川	(日本アイ・ビー・エム, NTT東日本)				
2	関根・伊藤	(東京都庁)				
3	緒方・西田	(森永乳業)				
4	山邊・大植	(オリックス)				
5	平井・武内	(三井住友フィナンシャルグループ, NTT本社)				
6	高濱・伊藤	(セコム)				
7	渡辺・中塚	(日立製作所愛宕)				
8	田中・新井	(EY Japan, ANAシステムズ)				
9	大原・吉村	(東京海上日動火災保険)				
10	木内・金藤	(Google)				
11	金城・村上	(オリンパス)				
12	高牟禮・野口	(パナソニック)				
13	松田・高橋	(オリックス, 三井レジデンシャルリース)				
14	高津・黒沼	(東京都庁)				
15	小池田・原島	(大田区役所)				
16	藤嶋(渉)・藤嶋(聡)	(東京消防庁)				
17	西岡・住谷	(みずほフィナンシャルグループ)				

シード

1 上原・市川 日本アイ・ビー・エム, NTT東日本

2 西岡・住谷 みずほフィナンシャルグループ

3-4 高濱・伊藤 セコム

3-4 松田・高橋 オリックス, 三井レジデンシャルリ

男子ダブルスB

1 R 2 R Q F SF F

1	岡田・瀧田(日本アイ・ビー・エム, ソニー)	
2	上田・八石(東京海上日動システムズ)	
3	山口・内藤(NHK)	
4	小林・高橋(都市再生機構, オフィスマジカ)	
5	満行・松本(EY Japan)	
6	田中・竹原(オリンパス)	
7	七田・岡田(日本アイ・ビー・エム, サントリー)	
8	巽・久保(コニカミノルタ)	
9	飯塚・圖子(アクセント)	
10	山口・佐々木(東京地下鉄)	
11	相良・藤平(アイエックス・ナレッジ)	
12	村田・加藤(EY Japan)	
13	権田・久保(富士通東京, 日野自動車)	
14	有吉・本田(EY Japan, PwC)	
15	別所・松本(博報堂東京本社, 富士フイルム)	
16	垣原・信田(KPMG)	
17	大島・加茂井(EY Japan)	
18	酒井・坂倉(デロイトトーマツ, 三菱電機)	
19	小笠原・奥山(都市再生機構, オフィスマジカ)	
20	紀平・青木(EY Japan, 三菱電機)	
21	内木場・酒井(東京ガス)	
22	五十嵐・石川(EY Japan, NTTデータ豊洲)	
23	小島・成田(住友不動産)	
24	吉田・日辻(ソフトバンク本社)	
25	小久保・岡本(EY Japan)	
26	中澤・北侑(デロイトトーマツ, 経済産業省霞が関)	
27	山本・内野(東京ガス)	

男子ダブルスC

1 R 2 R 3 R QF SF F

1	高橋・中小路	(石油資源開発, 日本工営)
2	魚住・茅根	(NEC本社)
3	田中・小林	(日産自動車本社)
4	山口・管原	(あいおいニッセイ同和損保, ソニー)
5	塩川・岡崎	(CTC神谷町)
6	濱田・森	(キャプティエンジニアリング)
7	平賀・古舘	(シチズン時計)
8	堀場・平野	(ベイカレント・コンサルティング)
9	井川・吉川	(シーエーシー, ヨネックス東京)
10	橋本・宇藤	(富士通東京)
11	鈴木・高瀬	(KPMG)
12	重原・鈴木	(トヨタモビリティ東京)
13	須藤・宮	(ソフトバンク)
14	牛越・米田	(UBE)
15	今村(智)・今村(佳)	(NEC三田)
16	輿水・伊藤	(コニカミノルタ)
17	綱島・平元	(NHK)
18	小野里・清田	(NEC本社)
19	笹原・嶋田	(LINEヤフー)
20	直井・日向野	(石油資源開発, オービック)
21	柳田・小嶋	(日本郵政東京)
22	浅見・岩井	(CTC, CTC神谷町)
23	大澤・鈴木	(東京地下鉄)
24	宮下・折見	(LINEヤフー, デロイトトーマツ)
25	山田・女屋	(三井住友カード)
26	狩野・青山	(シーエーシー)
27	腰山・丸山	(日野自動車)
28	竹沢・内藤	(オルガノ)
29	小早川・近藤	(日本アイ・ビー・エム, EY Japan)
30	横井・伏見	(デロイトトーマツ, ADEKA)
31	黒川・小林	(石油資源開発)
32	蛭坂・鳩原	(日本航空電子)
33	秋山・下元	(コニカミノルタ)
34	山崎・中村	(ドコモCS, NTTドコモ)
35	澄田・市村	(オルガノ)
36	長沼・釘宮	(東京海上日動火災保険)
37	小笠原・上辻	(エクスクリエ)
38	小池・前田	(アクセンチュア)
39	萱・松尾	(三井住友カード)
40	佐藤(裕)・佐藤(隼)	(ドコモCS)
41	富田・岩下	(石油資源開発)
42	海老原・中野	(ソフトバンク本社)
43	江崎・早川	(金澤商事)
44	宮原・田野倉	(日本オラクル, サティス)

男子ダブルスD

1 R 2 R 3 R Q F SF F

1	松本・吉田 (CTC赤坂)	
2	加藤・高井 (トヨタモビリティ東京)	
3	荒木・梅田 (王子ホールディングス)	
4	阪井・小島 (国立国会図書館)	
5	水本・影山 (金澤商事)	
6	武山・堀井 (総務省)	
7	植田・増田 (第一三共)	
8	岡本・植田 (トヨタモビリティ東京)	
9	高瀬・岡地 (デロイトトーマツ, EY Japan)	
10	平田・中山 (日本工営)	
11	岡部・田中 (UBE)	
12	柿崎・カウター (EY Japan)	
13	田中・小原 (シチズン時計)	
14	田原・斉藤 (第一三共)	
15	宗野・増田 (東京地下鉄)	
16	宮澤・岡村 (ソニー)	
17	段中・山口 (金澤商事)	
18	山田・奥田 (日本郵政東京)	
19	廣瀬・梶山 (ソフトバンク)	
20	松本・松山 (アクセンチュア)	
21	岩崎・藤岡 (金澤商事)	
22	鹿島・井上 (第一三共)	
23	鑄谷・土屋 (デロイトトーマツ)	
24	横山・長谷部 (アルファード)	
25	土屋・藤田 (スカパーJSAT)	
26	斎田・五十嵐 (KPMG)	
27	齋藤・米村 (日立システムズ大崎)	
28	畑・保田 (金澤商事)	
29	橋本・佐野 (王子ホールディングス)	
30	今井・山田 (オリックス)	
31	影近・丹治 (コニカミノルタ)	
32	小林・森田 (日本郵政東京)	
33	久保・篠原 (東洋水産)	

男子ダブルス45

1 R Q F SF F

1	豊 永・瀬戸口 (LINEヤフー, CTC)	
2	鈴 木・須 藤 (NTT品川)	
3	中 村・森 下 (マイコンシェルジュ)	
4	折 田・黒 澤 (日本郵政東京)	
5	萩 　・利根川 (日本アイ・ビー・エム)	
6	高須賀・内 田 (セコム)	
7	田 口・田 中 (みずほフィナンシャルグループ)	
8	末 藤・奥 村 (矢萩運輸)	
9	岩 野・落 合 (オリックス)	
10	中 田・近 藤 (内田洋行, 外務省)	
11	伴 　・秋 山 (KDDI)	
12	見 村・城 所 (東京消防庁)	
13	萩 原・村 山 (横河電機, 東芝本社)	
14	木 村・山 中 (経済産業省霞が関)	
15	茅 根・魚 住 (NEC三田)	
16	桧 山・高 橋 (矢萩運輸)	

シード

1 豊 永・瀬戸口 LINEヤフー, CTC

2 桧 山・高 橋 矢萩運輸

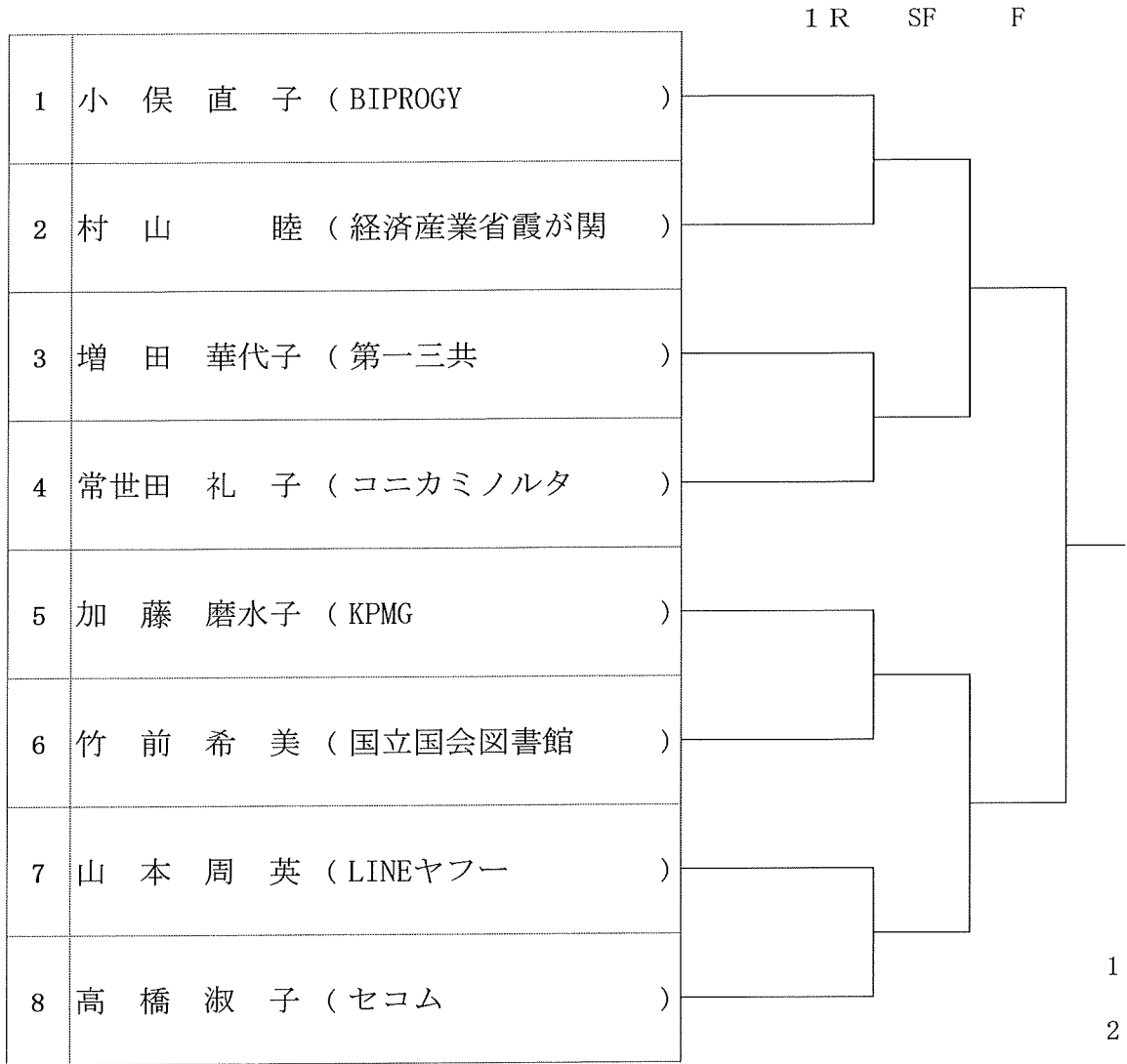
女子シングルスA

	道本尚子	本間美香	喜多美結	成績 (勝利試合数)	順位
1 道本尚子 (日本郵政グループ)					
2 本間美香 (第一三共)					
3 喜多美結 (NHK)					

女子シングルスB

	1 R	SF	F
1 常世田 礼子 (コニカミノルタ)	[]	[]	[]
2 阿部 久瑠美 (SCSK)			
3 村山 睦 (経済産業省霞が関)			
4 前田 千草 (内田洋行)	[]		
5 増田 悠里 (アクセンチュア)	[]		
6 岡部 紀子 (オリジン)	[]		
7 加藤 磨水子 (KPMG)	[]		

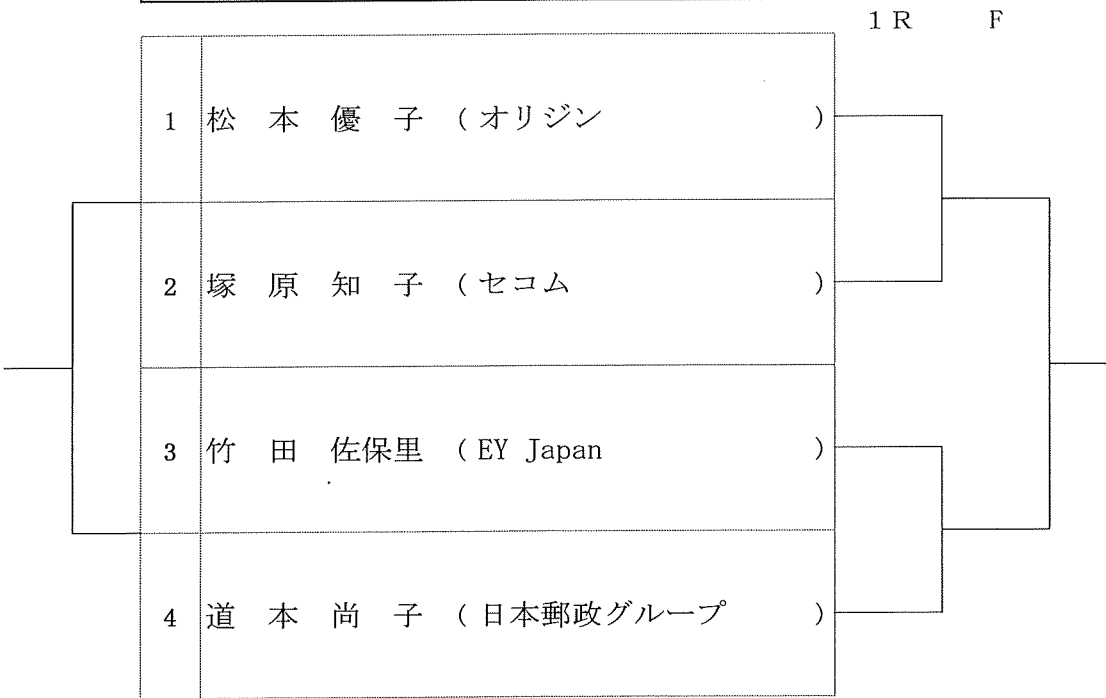
女子シングルス40



シード

- 1 小 俣 直 子 BIPROGY
- 2 高 橋 淑 子 セコム

女子シングルス50



女子ダブルスB

1 R S F F

1	青井・加藤 (KPMG)	
2	前田・石橋 (内田洋行)	
3	柿澤・佐々木 (デロイトトーマツ)	
4	松下・太田 (日立製作所本社)	
5	丹羽・増田 (第一三共)	

女子ダブルスC

1 R QF SF F

1	常世田・西 廣 (コニカミノルタ, 日本郵政東京)				
2	滝 田・ 標 (あいおいニッセイ同和損保, セールスフォース・ドットコム)				
3	井 上・武 市 (第一三共)				
4	荒 木・阿 部 (NHK)				
5	大 峠・武 田 (トヨタモビリティ東京)				
6	齊 藤・三 重 (住友商事)				
7	佐 伯・平 野 (JAPC)				
8	戸 部・江 藤 (ドコモCS)				
9	上 月・佐々木 (EY Japan)				
10	森 ・松 原 (KPMG)				
11	矢 澤・白 川 (セコム)				
12	渡 邊・角 川 (トヨタモビリティ東京)				

女子ダブルス40

1 R SF F



シード

1 小 俣・松 本 BIPROGY, オリジン

2 常世田・加 藤 コニカミノルタ, KPM

大会役員

大会会長	栗岡威
大会副会長	椋尾秀治 横澤規佐良
大会委員長	長島泰治
大会副委員長	中村吉人 山崎直美
大会委員	飯塚皓 岡村繁 平井和子 太田和彦
	瀧口伊和生 草野史子

大会運営委員

大会運営委員長	岡村繁 (アント工業)
大会運営副委員長	長谷川英男 濱弘一
ディレクター	高橋孝由
レフェリー	山口昭二
アシスタントレフェリー	佐久間一也 (LIXIL)
大会運営委員	橋本幸夫 藁科和三 (ティー・エス・ジャパン)
	石井悠子 (あいおいニッセイ同和損保) 南部隆也
	宮本岳 (ヤナセ) 舞原富美子 (SBI新生銀行グループ)
	前田英次 (三菱地所) 池田雅敏 (ホンダ青山)
	洞昌千代 重田吉弘 (明電舎)
	増田華代子 (第一三共R&D) 長谷部晋弘 (アルファーセンス)
	高城博也 (日清食品) 安達博 (能美防災)
	上原隆志 (TOPPAN板橋) 北条英樹 (日本オラクル)
	古賀義員 (東芝本社) 藤枝麻子
競技委員	前田浩司 (前田道路) 立石博英 (日清製粉グループ本社)
	伊藤隆行 (旭化成) 塚脇直樹 (日本製紙)
	吉田開 (富士フィルム) 荘祥行 (バイオジェン・ジャパン)
	藤井皆仁 (日本製鉄) 福与泰隆 (荏原本社)
	森澄人 (古河電気工業) 若松広司 (ソフトバンク)
	花本将宏 (ソニー・インタラクティブエンタテインメント)
	西本泰平 (リコー大森) 増山健太 (P&G)
	山田雄一朗 (Space BD) 加藤磨水子 (KPMG)
	山田凌大 (明治安田生命丸の内) 山本太郎 (センコーグループ)
	和泉綾志 (Google) 福間健太 (電通総研)
	安藤修 (デ・ポーム) 矢崎織 (エームサービス)
	岡野昌司 (西東京市役所) (順不同)
運営協力	審判委員会

SOLINCO

HYPER-G called GREEN MONSTER

[SOLINCO]はいまや、多くのプレーヤーの新たな武器となった。
とくに[HYPER-G]シリーズは、ポリエステル素材らしからぬ打球感を備え、
同時に「ポリエステル素材らしい反発パワー」で強烈な攻撃力を発揮する。
今年[HYPER-G]シリーズは、「スピン」「ソフト」「スピード」という
ポリエステルが誇る「3つの個性」が輝きを増し……
『グリーンモンスター!』と怖れられる。

緑のバリエーションが、世界に襲いかかる!



HYPER-G ROUND New
ハイパーGラウンド
KSC789 ¥3,080(税込) ¥2,800(税抜)
ゲージ=1.15mm、1.20mm、1.25mm、1.30mm

● スピード
ラウンド パワー



HYPER-G
ハイパーG
KSC786 ¥3,080(税込) ¥2,800(税抜)
ゲージ=1.05mm、1.10mm、1.15mm、1.20mm、1.25mm、1.30mm

⬠ スピン
五角形 パワー



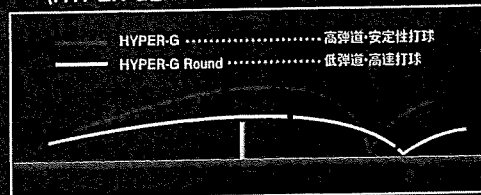
HYPER-G SOFT
ハイパーGソフト
KSC788 ¥3,080(税込) ¥2,800(税抜)
ゲージ=1.15mm、1.20mm、1.25mm、1.30mm

⬠ スピン
五角形 ソフト

〈HYPER-GとHYPER-Gラウンドの比較〉

	HYPER-G	HYPER-Gラウンド
断面形状	五角形	ラウンド(丸形)
打球感	引っかけり	弾き
スピン	○	○
スピード	○	◎
弾道	高弾道	低弾道
バウンド後	跳ねる	伸びる

〈HYPER-GとHYPER-Gラウンドの弾道イメージ〉



Web: www.kimony.com



X @kimonyjapan



@kimonyjapan



kimony

私たちは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

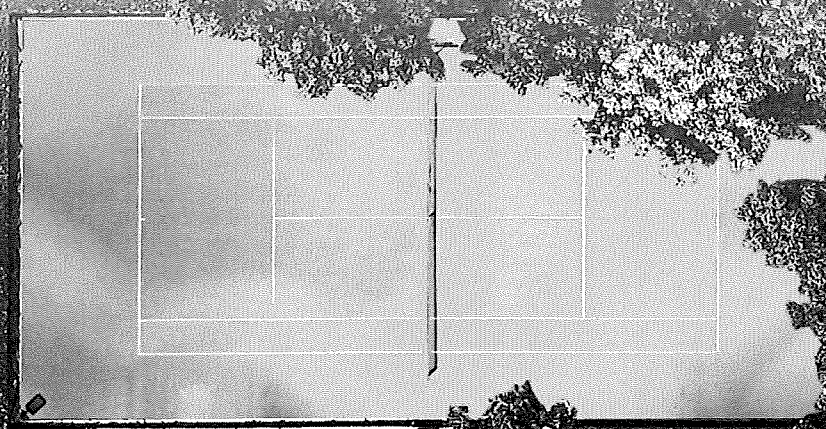
ダンロップは地球環境に配慮した取り組みの一環として、テニスボールに使用しているプラスチック製包装材を削減。

ダンロップは持続可能な開発目標 (SDGs) を支援し、テニスボールのプラスチック製のふたの廃止や紙ラベルへの変更などで、環境にやさしいモノづくりを推進。

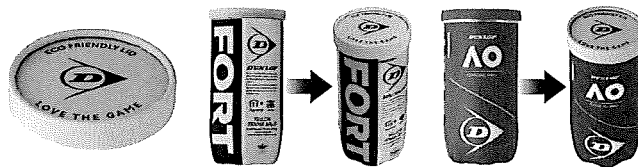
これらの取り組みにより、日本国内で年間約20トン以上*のプラスチック使用量の削減を見込んでいます。

なお国内の商品は2023年より対応商品に順次切り替えとなります。

*削減量は概算



ふたの素材をプラスチック製から紙製へ変更。



試合球はダンロップ。



松岡修造
ダンロップ テニスボール
アドバイザー



数多くの国内主要大会を支える試合球「ダンロップ フォート」



DUNLOP FORT
(フレッシュャーライズド テニスボール)



全豪をはじめ国際大会を支える試合球「ダンロップ オーストラリアン オープン」



DUNLOP AUSTRALIAN OPEN
(フレッシュャーライズド テニスボール)



販売元 株式会社ダンロップスポーツマーケティング
〒108-0075 東京都港区港南1-6-41
お客様専用フリーダイヤル 0120-301129 (10:00~12:00 13:00~17:00 ※平日のみ)

製造元 住友ゴム工業株式会社

△ 開缶時、開缶後は切り口で指をケガする恐れがありますので、缶のフタや缶の内側に直接手を触れないでください。

「商品情報」をはじめ「最新ニュース」から「ショッピング」まで、ダンロップのラケットスポーツの公式サイトにアクセス!



DUNLOP
ダンロップスポーツ
公式オンラインストア
GOLF & RACKET SPORTS